

3年生社会科 学習プログラム

富山市のいろいろな乗り物

■学習のねらい

富山市にはいろいろな公共交通があることやポートルムの特徴を知り、公共交通に興味を持つ。

■対象学年

3年生

■教科単元

社会科 身近な地域

■時間数

1時限

■準備物

児童用パンフレット

○×クイズ解答用の教員資料

■授業概要

公共交通と土地利用が結びついていて、富山市にはさまざまな公共交通があることや富山市を代表するポートルムの特徴について知ることにより、自分たちの住む地域や公共交通への愛着が深まることが期待される。

■授業の展開例

	学習活動	指導上の留意点
15分	<p>1.公共交通と土地利用が結びついていることをおさえる</p> <p>■指示</p> <ul style="list-style-type: none"> ・児童用パンフレットの地図と写真を見てください。 <p>■発問1</p> <ul style="list-style-type: none"> ・富山市のようすが分かる地図を見て乗り物はどこを走っていますか？市の真ん中や外側、山手や海側などの言葉を使って説明して下さい。 <p>■発問2</p> <ul style="list-style-type: none"> ・富山市にはどんな種類の乗り物が走っていますか。 <p>■発問3</p> <ul style="list-style-type: none"> ・なんでこんなにたくさんの種類の乗り物があるのでしょうか。(いつこれらの乗り物を使いますか。) <p>※土地利用と路線図の両方を示した地図が必要。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・公共交通は、店や会社の多いところ、住宅の多いところに走っていることや海側や山側にも走っていることに気づくように促す。 ・店や会社の多いところ（中心部）にはセントラムやバス、その周辺の住宅の多いところ（郊外1）には路面電車やバスが走っており、その周辺の田の多いところ（郊外2）ではバスだけしか走っていないところもあることに気づくように促す。 ・中心部に近い程、乗り物に乗ったり降りたりする人が多くなることを児童に伝える。 ・乗り降りする人の多さによって、乗り物の大きさを変えていること、遠くに行くため、クルマを運転できない人（高齢者、高校生、子ども、免許を持っていない人など）も行きたい場所に行けるように公共交通が整備されていることをおさえる。
5分	<p>2.くしとだんごのまちづくりについて知る（児童用パンフレットで説明）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・店や会社の多いところや、住宅の多いところを誰でも使える公共交通でつなぎ、車が無くても移動できるまちを目指していることを児童に伝える。
15分	<p>3.ポートラムの特徴を知り興味をもつ</p> <p>■発問</p> <p>ポートラムについてどのようなことがわかりましたか？どのようなことを感じましたか？（児童用パンフレットで説明後）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・児童用パンフレット最後のクイズにも回答させる。 ・ポートラムの乗車する機会に、説明内容を確認するように促してもよい。
10分	<p>4.富山市のいろいろな乗り物についての感想をノートにまとめる</p>	